

第1号様式(第7条関係)

平成30年4月1日

稻城市議會議長
北浜 けんいち 殿

会派名 起風会
経理責任者 中田 中

稻城市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項に基づき、別紙のとおり平成29年度政務活動費収支報告書を提出します。

第2号様式(第7条関係)

平成29年度政務活動費収支報告書

会派名 起風会

1 収入

政務活動費 600,000円

2 支出

(単位 円)

科 目	金 領	主たる支出の内訳
研究研修費	179,081円	全国都府問題会議(那覇市)他
調査費	173,683円	会派復興(熊本市・宇土市・福岡市)他
資料作成費	0円	
資料購入費	58,968円	Dfile 講談社
広報費	133,848円	会派活動報告、印刷代、新聞購入代
広聴費	0円	
通信費	60,000円	月2500円×12ヶ月×2名
事務費	12,204円	プリント代・カートリッジ、コピー代
その他の経費	0円	
合 計	617,784円	

3 残額

0 円



備考

会派出張終了報告書

出張期日	平成29年11月8日(水)～10日(金)
出張先	第79回全国都市問題会議(沖縄県那覇市)
研究研修・ 調査課題等	<p>ひとがつなぐ都市の魅力と地域の創生戦略 ～新しい風をつかむまちづくり～</p> <p>1. 基調講演「多様性のある江戸時代の都市」山本博之氏 -江戸時代は多様な都市が発展-城下町、宿場町、門前町、港町など その中心の三都(江戸、京都、大阪)が巨大化 -大きい城下町=現在の大都市(人口が多い) 城下町は地形にあったまちづくりをしている -参勤交代の効果 全国各地で宿場町の発展-途中で泊まるので均等に栄える 江戸時代より旅行が定着-ケンペル「街道には人があふれている」 -江戸時代の町の多様な発展が、現在の日本の町の原型を作った</p> <p>2. 主報告「ひとつなぐまち～新しい風をつかむまちづくり～」 那覇市長 城間幹子氏 -那覇市-人口35万、39㎢、東京、香港、ソウル、北京、マニラ等の結節点 那覇ハーリー(17万人)、那覇大綱挽(75万人)、琉球王朝祭り首里(4.8万人)の三大イベントが有名 -本土復帰45周年 インフラ整備進む一方で交通渋滞発生、路地裏や夜の街にかつての良さは残るが、古き良き沖縄が失われつつある -観光 年752万人が訪れる(県全体の観光客の9割) 海外観光客の急増、特にアジア系のクルーズ船が多い 最近は観光ニーズが変化してきており→観光基本計画の策定 観光に特化しすぎで地元民が離れている(例:国際通り) -インフラ整備 牧志公設市場再整備、農連市場地区再開発、芸術文化発信拠点等 →地元民も観光客も楽しめるまちづくり -協働のまちづくり 公園や道路の清掃・整備のボランティア、子育て支援ボランティア 協働まちづくりの講座を開始、まちづくり協議会作りを推進中 -子供の貧困対策 子どもの居場所づくり、寄り添い支援員を学校に配置 -長寿命の課題 既に長寿自治体ではない 働き盛り世代の死亡率高い(飲酒率高く、健診受診率低い) →健康長寿対策が求められている -交通の要衝、観光客増といった追い風はありつつも、交通渋滞や子供の貧困、長寿命対策などの新たな課題への対応も求められている</p> <p>3. 「人口減少社会の実像と都市自治体の役割」首都大 山下祐介氏 (1) 都市の魅力とは? -様々な権力やモノが集まる→首都圏大都市には仕事がある しかし子育てはしにくいので、地方から集まった人が子を作らない →東京一極集中による地方の人口減の構図</p>



終了報告

(2) 地方創生の取り組み

- ・人口減→振興策の不発→人口減→、の負のスパイラルになりがち
- ・団塊の世代+ベビーブームのリバランスこそが必要な対策
観光で稼げでは解決しないし、国が推進すること自体おかしい
- ・人口ビジョンの長期視点を持つのはよいが、消滅危機に過剰反応
し自治体間競争を煽りすぎである

(3) 今後の方向性

- ・長期的計画は重要だが、住民の人生暮らしに繋がる内容にすべき
→空間的内容に加え、時間軸や世代の概念を入れる工夫が必要
- ・「選択と集中」こそが、東京一極集中の原因。特定の価値観に
集中する、という価値の問題もある
- ・人口問題の解決には、住民参加や協働を前提とした政策形成の
場づくりが求められている

4. 「自然と都市が融合し共生が地域の価値を高めるまちづくり」

釧路市長 蝦名大也氏

- ・世界一級の観光地づくり
日本版DMOの確立、観光資源の磨き上げ、ストレスフリーの環境整備
海外への情報発信に取り組む
- ・長期滞在（ちょっと暮らし）の推進
発想の転換で地域資源を活かす、民間主体のビジネス化
- ・将来を見通したまちづくり
「後の世の春をたのみて植えおきし、人の心の桜をぞ見る」

5. 「新たなステージに入った沖縄観光～複合的な魅力を有する

ハイブリッドリゾートへ」 琉球大教授 下地芳郎氏

- ・観光からツーリズム（Tourism）へ
国際旅行客の約半数がレジャー目的外→観光振興の発想転換が必要
- ・沖縄観光の現状
2016年度の観光客数877万人（内外国人213万人）で過去最高
県内総生産4兆円のうち観光収入は6600億→沖縄経済を支える産業
- ・沖縄観光の課題
「インフラ（交通・Wifi等）」「サービス（食、新たな魅力等）」「
観光地経営（DMO、人材育成）」の質向上によるブランド力強化

6. パネルディスカッション「ひとがつなぐ都市の魅力と地域の創生戦略」

・静岡県島田市－シティプロモーション

「島田市緑茶化計画」、2000人ボランティアによるマラソン
パラグライダー場や大井川鉄道といった観光資源

・福井県勝山市－エコミュージアムからジオパークへ
協議会を各地区に作り、地域の魅力の発見・磨き上げに取り組む
1地区100万円の補助

・柏市での市民協働の取り組み（まちとひと 感動のデザイン研究所 藤田氏）

地域への思いを表現したり、実践できる「場」が必要

市民主体のまち歩きマップづくりを通して、自治体への愛着が深まり
観光資源の発掘ができる→アートプロジェクトやマルシェにつながる

・和歌山県田辺市での実践（同上）

行政には場としあげづくりを支援してほしい
エリアマップ（空間）、ロードマップ（時間）、ステークホルダーマップ（人間）を描くことが大事

・株式会社能作－富山县高岡市の高岡錫器の製作

15年前から自社製品を開発－折り曲げできる錫の皿、医療器具など
新社屋で産業観光（工場見学）への取り組み

職人の心にふれる体験・飲食・ショップ→無料の観光名所に
観光カード「TOYAMA DOORS」を手作り－職員がみつけたおススメ
スポット情報を記載、無料で配布

	・県庁文化芸術スポーツ部（沖縄文化芸術振興アドバイザー平田大一氏） 沖縄が生き残る道は「文化」を基調とした「地域コミュニティ再生」 「感動体験を軸とした人材育成」「若者が夢見る新しいシゴト創設」 初代部長として、文化行政の情報発信、組織改革、関連予算の増額に 取り組む
参 加 者	鈴木 誠
氏 名	中田 中

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 11月 14日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠

起風会

会派出張会計報告

視察先 沖縄県那覇市 11/8 ~ 11/10

1. 運賃 (航空賃)

若葉台	⇒ 京王稻田堤	164 円 ×	1人 =	164 円	/	/
稻田堤	⇒ 川崎	388 円 ×	1人 =	388 円	/	/
京急川崎	⇒ 羽田空港	407 円 ×	1人 =	407 円	/	/
羽田空港	⇒ 若葉台	1440 円 ×	2人 =	2,880 円	/	/
	⇒	円 ×	人 =	円		
	⇒	円 ×	人 =	円		
	⇒	円 ×	人 =	円		
	⇒	円 ×	人 =	円		
	⇒	円 ×	人 =	円		

2. タクシー (レンタカー)

那覇空港	⇒ ホテル	1,810 円 ×	1台 =	1,810 円	/	/
会場	⇒ 那覇空港 (県立武道館)	1,670 円 ×	1台 =	1,670 円	/	/
	⇒	円 ×	台 =	円		
	⇒	円 ×	台 =	円		

3. 宿泊料 2名分 / 85,000 円 × 1 = 85,000 円
(往復航空券を含む)

4. 土産代 円

5. 写真代 円

6. その他 (振込手数料等)

参加費 10,000 円 × 2名 20,000 円 /

合計 112,319 円 /

以上のとおり報告します

平成29年 11月 14日

会計責任者 中田 中

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

A-5

使途項目研究研修費

(領収書等貼付面)

領 収 書

発行 No.JJP0000345277
表示日： 2017年07月18日

下記、正に領収いたしました。

宛名 稲城市議会 起風会 鈴木誠様

￥85,000—

※但し、航空券代・宿泊代等として(クレジットカード決済)

予約番号 JJP1A19J4J

旅行期間 2017年11月08日 ~ 2017年11月10日

決済日 2017年07月18日

※本紙は電子的に保持している領収データを画面表示いたします。

RECRUIT
株式会社リクルートホールディングス
〒100-6640
東京都千代田区麹町2-9-2グランツキヨウサカツワー

2017/7/18

内容：宿泊費 2泊×2名、航空券(羽田→那覇 往復)×2名

政務活動費領収書等添付用紙

使途項目研究研修費
(領収書等貼付面)

整理番号

A-6

會議參加費領収書

起風会中田 様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

平成29年11月 / 日

第79回全国都市問題会議実行委員会

会長 城間幹子



政務活動費領収書等添付用紙

使途項目研究研修費
(領収書等貼付面)

整理番号

A-7

會議參加費領收書

起風会 金木誠様

金 10,000 円

但、「第79回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

平成29年11月 / 日 /

第79回全国都市問題会議実行委員会

会長 城間幹子

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

A-8

使途項目 研究研修費
(領収書等貼付面)

I C カード残額ご利用明細
カード番号: 4039AE17092604488

残額履歴 (最新 20件)

月日 種別 利用駅 種別 利用駅 残額

1107 入 稲城 出 若葉台 *3863
1108 入 若葉台 出 京王稻田 *3699 / 164
1108 入 稲堤 出 川崎 *3811 / 388
1108 入 京急川崎 出 京急羽内 *2904 / 407

(事業名、使途及び内容等)

中国電車貸(若葉台~羽田空港)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

A-9

使途項目研究修費

(領収書等貼付面)

翁城市議会
起風会

利用明細書

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 43号

2017年11月08日

乗車料金

¥ 1810 円

立替金

円

上記の通り正に領収致しました。

ナショナルタクシー(資)

沖縄県豊見城市字名嘉地192-3

TEL (098) 850-1736

お忘れ物やご要望がありましたら

上記のTELまでご連絡下さい

(事業名、使途及び内容等)

那覇空港からホテルまでのタクシー代

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 研究修業費

A-10

(領収書等貼付面)

福城市議会

起風会

領 収 証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 9840号

2017年11月10日

乗車料金

1670円

立替金

円

(現金・チケット・クーポン)

上記の通り正に領収致しました。



沖縄県個人タクシー事業協同組合
個人1501号
Aタクシー

(事業名、使途及び内容等)

全国都市問題会議会場から那覇空港までのタクシー代

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 研究研修費

A-11

(領収書等貼付面)

領収書 Receipt
收据 수수증

★この領収書ではご乗車できません
★凭这一收据不可乘车

羽田空港 1 ターミナル
Haneda Airport Terminal → 若葉台駅

Wakabadai Station

起風会 中田 中 様

★Cannot board with this receipt
★이것은 승차권이 아닙니다

2017年11月10日 支払金額：IC

¥ 1 4 4 0

23:00 発

人数：大人1人

片道乗車券
ご利用ありがとうございます。
領収書は大切に保管してください。

東京空港交通株式会社

2017/11/10 22:50 61743 HND T1 641自 発行

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

A12

使途項目 研究研修費

(領収書等貼付面)

領収書 Receipt
收据 号 千

*この領収書ではご乗車できません。

*凭这一收据不可乘车

起風会 鈴木誠様

*Cannot board with this receipt

* 이것은 승차권이 아닙니다

羽田空港 1 ターミナル → 若葉台駅
Haneda Airport Terminal → Wakabadai Station

2017年11月10日 支払金額：現金 ¥ 1 4 4 0
23:00 発

人数：大人1人

片道乗車券
ご利用ありがとうございます。
領収書は大切に保管してください。

東京空港交通株式会社

2017/11/10 22:48 00529

HND T1 642自 発行

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長
備考						
会派出張実施届出書						

出張期日	平成29年11月8日(水)～10日(金)	
出張先	第79回全国都市問題会議(沖縄県那覇市)	
研究研修・ 調査課題等	ひとがつなぐ都市の魅力と地域の創生戦略 ～新しい風をつかむまちづくり～	
宿泊所 名稱	那覇市山下町10-2・ホテルパークスタジアム那覇	
主要交通 経路	11/8(鈴木) 新百合ヶ丘駅～(バス)～羽田空港	
	(中田) 若葉台駅～(電車)～羽田空港	
	～(JAL)～那覇空港～(タクシー)～ホテル泊	
	11/9ホテル～(徒歩)～会場(県立武道館)～(徒歩)～ホテル泊	
	11/10ホテル～(徒歩)～会場(同上)～(タクシー)～那覇空港	
～(JAL)～羽田空港～(バス)～若葉台駅		
参加者 氏名	鈴木 誠	
	中田 中	

稻城市議會議長

北浜 けんいち 殿

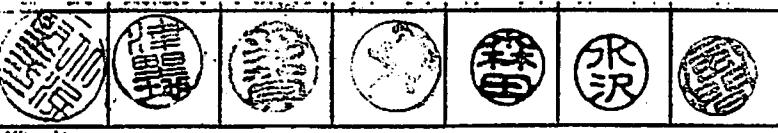
上記のとおり、会派研修を実施いたしましたく届け出ます。

平成29年11月 1日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠





備考 会派出張終了報告書

出張期日	平成29年5月10日(水)
出張先	Japan IT Week 春(東京ビッグサイト)
研究研修・ 調査課題等	<p>基調講演「Cloud is New Normal～クラウドが加速するエンタープライズトランسفォーメーション」AWS Japan社長 長崎忠雄</p> <p>基調講演「日本企業の次世代を拓くクラウドとコグニティブ～エンタープライズ分野での活用事例と最新動向」日本IBM 三澤智光</p>
終了報告	<p>基調講演「Cloud is New Normal～クラウドが加速するエンタープライズトランسفォーメーション」</p> <ul style="list-style-type: none"> AWSはアマゾンが生んだクラウドサービスであり、世界で数百万、日本で数万以上のアクティブカスタマーを抱える AWSクラウドの特徴は、 <ul style="list-style-type: none"> ①機能拡張・改善のスピードの速さ(9年で1000以上の機能提供) ②世界規模でのサービス提供可能 ③クラウドでも強固なセキュリティレベルを実現 →現在はクラウドに移行すべきかではなく、いかに利用するかの段階 クラウドが2つの変革を加速する <ul style="list-style-type: none"> ①ITトランسفォーメーション 開発運用の手間を削減しコスト削減・効率化を実現 ②デジタルトランسفォーメーション IoT+ビッグデータ分析+AIで新しい価値創造 ・エンタープライズトランسفォーメーションの進め方 無料利用枠等を活用し、保守切れなどで切替可能なところからすぐに始めることができる。クラウド移行をサポートする、コンサルやソリューション提案が可能、また有償・無償のトレーニングやコミュニティによる情報提供も提供可能 <p>(所感) AWSは基本的にはできるところは全てクラウド化することで、ビジネスモデルやITマネジメントのスキームを根本から変革することを提案していることが分かった。比較的規模が小さめで、新しい(レガシーを抱いていない)業態には適する方法だと感じた。</p> <p>基調講演「日本企業の次世代を拓くクラウドとコグニティブ～エンタープライズ分野での活用事例と最新動向」</p> <ul style="list-style-type: none"> IBMはクラウドに関しては後発であるが、それ故の強みもある ビッグデータとAI(=Watsonの進化) エンタープライズシステムの実績(=オープンテクノロジー) →ビジネスに合わせて最適なクラウド化が実現できる 一般的なクラウドでは、非機能要件も作りこまないといけないが、IBMクラウドではオンプレミスとの併用・連携が可能 →高可用性、ビジネス対応、ライフサイクル管理などに柔軟に対応可 クラウドの提供形態として、Public、Dedicated、Localの3形態を提供 →ネイティブクラウドにこだわらず、柔軟なクラウド利用が可能 <p>(所感) 現在の社内システムの特性を活かしたまま、クラウドのいいとこ取りができる、という提案。先進技術を持つ企業の買収などにより、インフラから業務アプリまで全ての階層をカバーするプラットフォームを提供できるのが強みである。過去のシステム資産(レガシー)を抱える企業に適すると思うが、大胆な変革は実現できるのかが少々疑問である</p>

29.6.21
第 1 号
稻城市議会
受取

参 加 者	中田 中
氏 名	

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 6月 21日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠



備考

会派出張終了報告書

出張期日	平成29年5月11日(木)
出張先	(Japan IT Week 春内) 情報セキュリティEXPO 春 (東京ビッグサイト)
研究研修・ 調査課題等	専門セミナー「サイバーセキュリティ演習～カードゲームで不正行為の起こる仕組みとその対策を学ぶ」 トレンドマイクロ㈱ 林憲明／㈱ラック 長谷川雄一
終了報告	<p>専門セミナー「サイバーセキュリティ(CSIRT)演習～カードゲームで不正行為の起こる仕組みとその対策を学ぶ」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内部不正の発生状況を知る 発生割合は26%と高く、うち42%は故意による内部不正(2016年調査) →性善説は通用しないので平時から内部不正への対策が必要 ・なぜゲーム演習なのか 学習への敷居を下げ、内部不正者へのコミュニケーション方法(内部不正者の言動に対する観察力)を学ぶことができる ・「セキュリティ専門家人狼ゲーム」の説明 10名程度がグループとなり、CSIRT陣営(企業側)と汚職者陣営を決める 周りの人に身分は明かさないまま、お互いに質問をすることで、被疑者を調べ、多数決で解雇者を決定していく。以下、質問→解雇を繰り返す →規定のターン内に、汚職者を全て解雇できればCSIRTの勝ち。汚職者が一人でも解雇されずに残れば汚職者の勝ち(いわゆる人狼ゲームと同じ) ・ゲーム攻略のポイント 「汚職者」は自白しないので「あなたがやったのか」聞いても無駄 無実の人人が示す特徴(強く否定、罪に問われるとショック等)、被疑者の特徴(黙り込む、声のトーンが変化、弱弱しい否定等)を観察 ・ゲーム演習のポイント 実践的な学習の一つ。単なる知識の伝達ではなく、自ら経験しながら学ぶことで主体的になり、その後の振り返りにより、対話的かつ深い学びが可能になる <p>・内部不正についての振り返り学習のヒント</p> <ol style="list-style-type: none"> ①不正のトライアングル 動機(不正実行の主観的事情「恨み・悩み」) 機会(不正を容易にする客観的環境「監視不足・形骸化」) 正当化(不正は認の主観的事情「皆やってる・これくらいなら」) の3つが揃うと不正が発生・深刻化 →動機・正当化が揃っても、機会が無ければ大丈夫 ②ソーシャルエンジニアリング 人間心理や行動ミスに付け込み、重要な情報を盗み出す方法 →内部不正に高度なIT技術は必要ない ③不正行為者の行動特性をプロファイリング 内部不正者には、ある程度共通した特徴がある ④状況的犯罪予防論(以下の状況を作ることで犯罪は防げる) 物理的にやりにくい状況(カギをかける等) やると見つかる状況(監視カメラ等) やっても割に合わない状況(高価なものは置かない等) その気にさせない状況(高価なものを外部から隠す等) 言い訳を許さない状況



	(所感) 楽しみながら内部不正者の言動の特徴について学ぶことができた。ゲームを効果的に行うには、ある程度の習熟が必要だが、内部不正に気付く意識を醸成するには有効な方法であると実感した。市にもぜひ提案したい。
参 加 者	中田 中
氏 名	

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 6月 21日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠

備考 会派出張終了報告書

出張期日	平成29年5月12日(金)
出張先	(Japan IT Week 春内) 情報セキュリティEXPO 春 (東京ビッグサイト)
研究研修・調査課題等	専門セミナー「実践型CTFを体験！攻撃者の思考や手口を学ぶサイバー攻撃演習」 講師：シマンテック 林 聰
終了報告	<p>専門セミナー「実践型CTFを体験！攻撃者の思考や手口を学ぶサイバー攻撃演習」</p> <ul style="list-style-type: none"> シマンテック社内の演習環境を利用し、実際のサイバー攻撃がどのように行われるか、その初歩について学ぶ研修。PCは各自持ち込んだものを使用する サイバー攻撃演習の位置づけ システムを守る立場では不十分→攻撃者の立場も想像する必要あり 攻撃者の思考・手口を踏まえたシミュレーションをすることで、攻撃がどの程度まで進んでいるか想像できるようになる →攻撃者の視点で、社内を見直すといろいろな気づきが得られる サイバー演習の実施 <ul style="list-style-type: none"> 問1. SNSサイトの情報から個人情報の入手する <ul style="list-style-type: none"> SNSサイトのパスワード忘れのヒント（犬の名前） →SNSに自分の犬の写真→犬の名前をヒントに入力 →新パスワード入手→SNSログイン成功 →プロフィール情報の入手 問2. WebサイトにSQLインジェクション攻撃を仕掛ける <ul style="list-style-type: none"> ログイン画面に不正なID・passwordを入力 →エラーメッセージから使用しているデータベース名・バージョン入手 →データベースに対応した不正操作を行うSQLコマンド入力 →Webサイト内の内部情報にアクセス サイバー演習結果の解説 演習結果について、講師の方から解説を受けた。 問1では、直接的な情報は開示されていなくても、断片的な情報を組み合わせることで、個人情報の入手が可能になってしまふことがよく理解できた。 問2では、想定外の入力値へのエラーメッセージからサイバー攻撃のヒントを与える危険性があることがよくわかった。ただその一方で製品を適宜バージョンアップしておくことで、たとえ製品名を知られたとしても攻撃は防げると考える。 (所感) 外部からのサイバー攻撃者がどのようなことから情報を得て、攻撃につなげていくのか、その手口（の初歩の初歩）を知ることができ、有意義なセミナーだったと考える。ただ、その一方で、攻撃者の心理を想定した適切な防御策を講じれば、ある程度の防御は可能だとも感じた。例えば <ul style="list-style-type: none"> ID・passwordにつながる情報は、断片的であっても掲載しない Webサイトを構築する際は情報入手のための対応は考えておく セキュリティホールの存在するバージョンは必ずアップデートを行うなどである。

収文
 給議事堂
 29.6.21
 第

参 加 者	中田 中
氏 名	

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 6月 21日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠

起風会

会派出張会計報告

視察先

東京都江東区

5/10 ~ 5/12

1. 運賃 (航空賃)

若葉台駅	⇒ 国際展示場駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/10行き) /
国際展示場駅	⇒ 若葉台駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/10帰り) /
若葉台駅	⇒ 国際展示場駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/11行き) /
国際展示場駅	⇒ 若葉台駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/11帰り) /
稻城駅	⇒ 国際展示場駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/12行き) /
国際展示場駅	⇒ 若葉台駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/12帰り) /
⇒		円 ×	人 =	円
⇒		円 ×	人 =	円
⇒		円 ×	人 =	円

2. タクシー (レンタカー)

⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円

3. 宿泊料

円 × 人 = 円

4. 土産代

円

5. 写真代

円

6. その他 (振込手数料等)

参加費(3セミナー受講料)
 (5/10 15,000円、5/11 16,000円、5/12 12,000円)

合計 47,626 円

以上のとおり報告します

平成 29年 6月 21日

会計責任者 中田 中

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目	研究 研修 費
(領収書等貼付面)	

A-1

2017年(YY) 4月(MM)25日(DD)

37609

領 収 書

RECEIPT

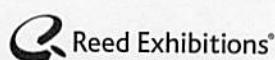
Received From 東京都稻城市議会 起風会 中田中様

Revenue Stamp

The Sum of (金) ￥ 43,000-

収入印紙

In Payment of (但し) セミナー受講料として (消費税込)



リード エグジビション ジャパン 株式会社

〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル 18F
TEL : 03 - 3349 - 8501(代) FAX : 03 - 3349 - 8599

Reed Exhibitions Japan Ltd.

18F Shinjuku-Nomura Bldg., 1-26-2 Nishishinjuku Shinjuku-ku Tokyo 163-0570 Japan

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 研究
費

(領収書等貼付面)

I Cカード残額ご利用明細
カード番号: [REDACTED]

残額履歴 (最新 14件)

月日 種別 利用駅 種別 利用駅 残額

0508 入	稲城	出	若葉台	*2464	5/10
0510 入	若葉台	出	京王渋谷	*2176	5/8
0510 入	渋谷	出	臨 国展	*1693	4/83
0510 入	臨 国展	出	渋谷	*1210	4/83
0510 入	京王渋谷	出	若葉台	*2922	5/8
0511 オト	若葉台	出		*3922	
0511 入	若葉台	出	京王渋谷	*3634	5/8
0511 入	渋谷	出	臨 国展	*3151	4/83
0511 入	臨 国展	出	渋谷	*2668	4/83
0511 入	京王渋谷	出	若葉台	*2380	5/11

17.05.11 19:35 若葉台駅チ401発行
・毎度ありがとうございます
(1/1) 京王電鉄株式会社

I Cカード残額ご利用明細

カード番号: JEG37E17022024488

残額履歴 (最新 20件)

月日 種別 利用駅 種別 利用駅 残額

0512 入	若葉台	出	稲城	*2246	5/12
0512 入	稲城	出	京王渋谷	*1958	5/8
0512 入	渋谷	出	臨 国展	*1475	4/83
0512 入	臨 国展	出	渋谷	*2992	4/83
0512 オト	京王渋谷	出		*3992	
0512 オト	京王渋谷	出	若葉台	*3704	5/12

17.05.12 18:35 若葉台駅チ401発行
・毎度ありがとうございます
(1/1) 京王電鉄株式会社

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

会員登録	申込者登録	事務局登録	火長	係長	係長	係長
備考						

会派出張実施届出書

出張期日	平成29年5月10日(水)	
出張先	Japan IT Week 春(東京ビッグサイト)	
研究研修・ 調査課題等	基調講演「Cloud is New Normal～クラウドが加速するエンタープライズトランスフォーメーション」AWSJapan社長 長崎忠雄 基調講演「日本企業の次世代を拓くクラウドとコグニティブ～エンタープライズ分野での活用事例と最新動向」日本IBM 三澤智光	
宿泊所	所在名稱	なし
主要交通 経路	行き：若葉台駅～(京王線)～渋谷駅～(JR埼京線・りんかい線) ～国際展示場駅 帰り：国際展示場駅～(JR埼京線・りんかい線)～渋谷駅～ (京王線)～若葉台駅	
参加者 氏名	中田 中	

稻城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派出張を実施いたしました届け出ます。

平成 29年 5月 8日

会派名 起風会
氏名 中田 中





備考

会派出張実施

届出書

出張期日		平成29年5月11日(木)
出張先		(Japan IT Week 春内) 情報セキュリティEXPO 春 (東京ビッグサイト)
研究研修・ 調査課題等		専門セミナー「サイバーセキュリティ演習～カードゲームで不正行為の起こる仕組みとその対策を学ぶ」 トレンドマイクロ㈱ 林憲明／㈱ラック 長谷川雄一
宿泊所	所在名稱	なし
主要交通 経路		行き：若葉台駅～(京王線)～渋谷駅～(JR埼京線・りんかい線) ～国際展示場駅 帰り：国際展示場駅～(JR埼京線・りんかい線)～渋谷駅～ (京王線)～若葉台駅
参加者 氏名	中田 中	

稻城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派研修を実施いたしました届け出ます。

平成 29年 5月 8日

会派名 起風会

氏名 中田 中



副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長	係長

備考

会派出張実施届出書

出張期日	平成29年5月12日(金)	
出張先	(Japan IT Week 春内) 情報セキュリティEXPO 春(東京ビッグサイト)	
研究研修・ 調査課題等	専門セミナー「実践型CTFを体験!攻撃者の思考や手口を学ぶサイバー攻撃演習」 株シマンテック 林 聰	
宿泊所 名 称	なし	
主要交通 経路	行き:若葉台駅～(京王線)～渋谷駅～(JR埼京線・りんかい線) ～国際展示場駅 帰り:国際展示場駅～(JR埼京線・りんかい線)～渋谷駅～ (京王線)～若葉台駅	
参加者 氏 名	中田 中	

稻城市議會議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派研修を実施いたしました届け出ます。

平成 29年 5月 8日

会派名 起風会

氏名 中田 中





会派出張終了報告書

出張期日	平成29年5月17日(水)
出張先	教育ITソリューションEXPO(東京ビッグサイト)
研究研修・ 調査課題等	<p>専門セミナー「教育ICTの先駆者が語る、ICT活用の秘訣とは？」 広尾中学・高校 金子暁／同志社中学・高校 反田 任</p> <p>大阪大学 岩居弘樹 他</p>
終了報告	<p>1. 多言語演習の紹介(大阪大 岩居教授) ・普通の授業にICTを組み込み、トルコ語・インドネシア語・ベトナム語を並行して学ぶ取り組み。音声認識→ロールプレイ→教材作りを繰り返し、5週目にビデオ作成しYouTubeへアップする ・ポイントは留学生(=ネイティブスピーカー)によるグループ学習+ICT(音声認識ソフト、ビデオ撮影)の活用。自律的活動力と道具活用力が高まる</p> <p>2. ICTを最大限に活かす授業デザイン(同志社中高 反田) ・英語の小学校必修化まであと3年、どうする日本(TOEFL26位) ・英語学習で求められるのは4技能統合型授業。アウトプット大事 →しかし授業でスピーチさせているのは53% ・英語は教科ではなくコミュニケーションツールだと考えるべき ・授業デザインのポイント ①調査結果を英語でプレゼン発表(分からぬ時はGoogle翻訳もOK。ある程度の英語力・日本語力がないと変な訳になる→使いこなせるようになればスキルも伸びているはず) ②オンライン英会話、iTunesUの活用 ③SNSを用いて学校間交流(中学生の英作文を高校生が添削など) ④AI学習ロボットの活用(コミュニケーションできると生徒のモチベーションが上がる) ・2020年に求められる教師像は、ICTを当たり前に使えること</p> <p>3. 学校になぜICT環境は必要か(広尾中高 金子) ・広尾中高は、廃校寸前から学校改革とICT教育で復活した学校 第1期(2007-11年) 進学校をまねて生徒数増に注力 第2期(2011-15年) 教育活動の高度化+全校レベルでICT活用 第3期(2015年～) 学校文化の高度化+同上 ・ベースとなるICTインフラは ①校内どこでもWifiがつながる ②個々に情報機器を持っている ③情報収集・共有できるアプリ・ツールがある →これを活用し、日常的に研究・レポート・プレゼンを行う ・ICTが無ければ、日常的に研究・学習をすることができない →MITの文献の日本語翻訳を部活の取り組みで実施など ・生徒のモチベーションは学校での「豊かな教育活動」から生まれる、と考えている。このベースにICTは不可欠である</p> <p>4. トークセッション 問1：テストや成績の付け方も変わるものか? ICT導入でも変わらない。アクティブラーニングで全く変わる</p>



問2：プログラミング教育の成否を分けるポイントは？

教員の準備ができないのが問題だが、素人が無理に教える必要はない。プロや教材に任せ、横で見守る・寄り添うことが大事である。児童生徒のわくわく感も大事

問3：予算の確保は？

積極的に補助金を活用する。2年目以降の維持費用が重要。いかにお金かけないかで知恵を絞る

問4：一人1台タブレット導入する際のルールは？

ルールは作らない。子供達に決めさせるべき。ゲームを持ってこないなどの校則レベルで十分。ただしセキュリティやモラル教育はしっかり教える

問5：アクティブラーニングでICT活用する際の秘訣は？

ICT無くてもALができる。ICTはALを効果的に行うためのツールなのでツールが目的になってはいけない。ICTが授業の流れを邪魔しないこと

問6：ICT反対派を口説くポイントは？

これから時代を生きる児童生徒のことを考えろ、と言う。足並みを揃えようすると歩みが止まる。できるところからやってみる

問7：教員が身に付けるべきスキルは？

テクノロジカルな意識は持つべき。自分でできなくてもいいが理解しようと/orするべき。ICTは所詮道具。特別なものと考えないのが活用成功の秘訣である

(所感)

ICT活用教育を実践している学校や先生からの事例報告と活用の秘訣を紹介する企画。実践しているからこそその助言（例えば、ICTを特別なものと考えない、ベースとなるインフラ整備が大事など）はとても参考になった。市にICT活用教育推進を提案する際の参考にしたい。

参 加 者 中田 中

氏 名

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 6月 30日

会 派 名 起 風 会

代表者氏名 鈴木 誠



備考

会派出張終了報告書

出張期日	平成29年5月19日（金）
出張先	教育ITソリューションEXPO（東京ビッグサイト）
研究研修・調査課題等	<p>「苦手な先生も大丈夫！頑張れ！コンピュータアドバイザー～相模原市教員のICT活用を支えるICT支援員～」相模原市 岡部竜生</p> <p>「あの自治体の教育の情報化が進む理由・進まない理由」 東北学院大 稲垣 忠</p> <p>「次期学習指導要領で求められる ICT環境整備と活用について」 東北大 堀田 龍也</p>
	<p>「苦手な先生も大丈夫！頑張れ！コンピュータアドバイザー～相模原市教員のICT活用を支えるICT支援員～」相模原市 岡部竜生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模原市一小中109校、70万人都市 ・相模原市のICT支援員の変遷 15年以上前一移動ヘルプデスク H21～ コンピューター指導補助員 H24～ コンピューターアドバイザー H27～ 巡回する形で19名配置 ・ICT支援員について ICT活用教育を推進するため教職員をサポートする 校務支援(HP更新、校務支援システム補助、SW年次更新等) 授業におけるICT支援（教材選定、動作確認、授業補助等） ・相模原市での取り組み <ul style="list-style-type: none"> ①仲間同士での協力 授業立会や会議・報告書作成などが多く新しい技術習得が困難 →年次計画で研修を組み込む、業務報告を詳細につくり情報共有 表彰制度などによるモチベーションアップ ②先生・市教委との協力 全く未経験の先生と共にレゴとタブレット活用した授業づくりを実施 支援員が教職員研修を受け持つ（放課後1h程度のものから、長期休暇中の1日コースまで） 情報活用ハンドブック・情報モラルハンドブックの作成や、個々の機器に応じた詳細なマニュアル作成も行っている 市教委は支援員ができること・できないことを明示して学校に周知（支援員だけの授業はできない、成績名簿へのサポート等） ・成果 ICT支援員の訪問中はほぼ空き時間の無い状況 全国平均よりもICT活用研修の参加教員が多い ICT支援員活用の満足度は 小学で90%以上 中学で80%以上（中学ではタブレット導入率が低いため） ・ICT支援員によるICT活用の変化 小学では授業でのICT活用増えた 中学では校務支援システムの利用が進んだ ・苦労した事・改善点 巡回型にして以前より人数を削減したので、訪問回数が減り、依頼された作業が終わらないことがある→理想は常駐してもらうこと



様々な工夫をしても、先生が忙しいなどで、活用が進まない場合がある

ICT機器が増大した場合、メンテナンスの手間やトラブルが増える
ネットワーク機器の動作確認やトラブル対応が必要になる
ICT支援員が雑用係になってしまうリスクあり
(所感)

70万市だからこそ導入できるのでは、とも思うが、教育現場でのICT活用を進めるには、このようなサポート体制の充実は必須ではないか、と感じた。稲城市的規模であれば、教育委員会内に3名程度いればよい計算になる。ICT導入に合わせて配置できるとよい

「あの自治体の教育の情報化が進む理由・進まない理由」

東北学院大 稲垣 忠

1. 文科省のICT活用教育アドバイザー派遣事業について

- ・効率学区のICT環境は自治体によって大きな格差がある
→整備の差は活用の差→学力差や教師の負担の差につながる
ICTはそもそも便利で効果的だから活用するもの。更に使って楽にならないと活用する意味が無い
- ・先進自治体の成功要因
①カリスマ的人材、②予算(=補助金が豊富) ←これは真似できない
③ビジョンや計画がしっかりとしている ←こっちは真似できる
- ・ICT活用教育アドバイザー派遣事業とは、
アドバイザー(大学研究者、指導主事、校長等)が3回訪問する
主なテーマは、①ICT環境整備、②モデル事業実践、③校務情報化
2015年-31自治体、2016年-46自治体が対象
→文科省HPに報告書あり「教育の情報化推進事例」
2015年版:7つの課題と5つの本質的課題を抽出
2016年版:日々公開。折込資料(コピー配布)はおススメ
首長レクに使ってほしい

2. 高知県における校務支援システム導入の例

- ・高知県:東西長い(170km)、森林率80%、11市17町6村、人口減少全国1位、高齢化率全国2位、高知市への一極集中(全人口の46.5%)、公立校419校
・校務効率化による教材準備時間の確保のため、県教委では校務支援システム導入を推進したが、市町村では導入が進まなかった
主な理由は、①専門仕様の作成できない、②多額の予算確保できない、
③運用負担がかかる、④教員異動によりシステムに習熟できない、等
・アドバイザーより大阪市での導入経験・ノウハウを提供
→H29.3 県教育振興計画の改訂(システム導入の検討の場設置)
H29夏 市町村向けの研究会開催(予定)
次年度以降 具体的な検討進める

3. 仙台市の取り組み事例

- ・仙台市は、小中高で約190校、児童生徒8万人、教員5000人
・ICT活用状況-環境は不十分だが工夫して実践している。意欲はあるが機器充実を望む声も強い
・課題-①教育振興基本計画で中長期的計画が無い、②文科省の4か年計画に未達項目あり、③部署間の連携が足りない
→アドバイザー支援でICT整備計画・情報化推進計画を策定
・11月-現状・取組み・課題を共有、12月-計画作成の視点、重視する事業・取組みを明確化、2月-計画の取りまとめ
・計画の構成は、ビジョン-各計画-事業・取組みの3層構成+基盤整備
・県教委でワークショップを実施し、事業・取組みについて意見出し合う
・成果-情報化推進計画の骨子案が作成できた。計画的なICT整備の予算獲得に向け動き出せた

4. 2つの自治体からの学び

- ・高知県-課題解決先進県としてのビジョン、小規模校での遠隔授業・学校間交流、校務支援システムの共同導入
・仙台市-模式図で計画を整理

- ・基本プロセスは、①担当決める、②ビジョン・目的を決める、③推進計画を作る、④予算確保、⑤モデル事業、⑥機器調達、⑦活用の仕組み作り
- ・文科省が示す3ステージでのICT環境整備が参考になる
 - ステージ1：電子黒板+1台PC+無線LAN
 - ステージ2：電子黒板+グループ1台PC+無線LAN
 - ステージ3：電子黒板+1人1台PC+無線LAN+個人フォルダ
アクティブラーニング実践までにステージ3到達を求めてる
- ・現場ニーズとの調整が大事
- ・日本はOECD内でICT活用は最下位。少子高齢化などの自治体将来を踏まえビジョンを策定する必要あり
(所感)

まず担当を決め、ビジョン・目的を明確にするところから開始すべき、というICT環境整備の基本プロセスは非常に参考になる。稻城市でもこのような全体像を示すべきと考える。

「次期学習指導要領で求められる ICT環境整備と活用について」

東北大 堀田 龍也

1. 動向

- ・学習指導要領は文科省からの諮問で中教審が検討・答申、その後パブコメを経て公示(2017.3)
 - H32小学校全面実施→H30-31移行措置→H30教科書検定
 - H33中学校全面実施→H31-32移行措置→H31教科書検定
- ・学習指導要領の変遷 S30詰め込み→S52-H3ゆとり→H10～生きる力→H27次の時代を生きる子どもに求められる力をつけさせる
- ・諸外国の教育改革において求められう資質・能力は似通っている
基礎的リテラシー(情報リテラシー等)、認知スキル(思考力等)、社会スキル(コミュニケーション能力等)

2. 改訂方針(2016夏)

グローバル化・AIの進歩などの社会の加速度的変化
人間のやるべきことは「伝統文化に立脚した広い視野を持ち、志高く未来を創り出すこと」とそのための資質・能力を育むことを目指す
何を学ぶか？→学習内容は削減しない
どのように学ぶか？→主体的・対話的かつ深い学び
何ができるようになるか？→知識+人間性・思考力・表現力も

・アクティブラーニング(AL)

- これまでの学習指導要領でも言及していたがICT無しでは難しかった教科体系が変わりALのスキルを持つ子を評価できるようになる
 - 主体的な学びー学ぶ意味、自分の人生や社会の在り方を結びつける
 - 対話的な学びー多様な人との対話や先陣の考え方で考えを広げる
 - 深い学びー各教科で習得した知識を活用し結びつける
- 定義が明確になったのでALという言葉は無くなった。理念は明確に盛り込まれている

- ・カリキュラムマネジメントが重要
→校長が各分野の軽重を判断し学校が運用 (=運用責任は学校にある)
- ・大学入試について
 - これまでマークシートでどのように思考力を測るかに注力
→今後はAI採点等で記述式でも短時間で評価できるになるのでは?
AI採点には、記述式はキー入力になる
→ITリテラシーが低いと採点すらしてもらえないくなる
 - 塾はもう敏感に反応している→思考型の問題を教える塾の登場
佐賀大ではタブレット入試を試行→ITリテラシー高い人材集めのため
- ・教師に求められるIT活用教育のスキル
→現状は少数派だが2020には全ての教員ができる求められる
- ・デジタル教科書の必要性
現状でも実物投影機で教科書移しているので確実にニーズはある
ただし板書・ノートは無くならない。両立を考えるべき

・ICTの考え方
 ICTでないとできないと突き詰めるとしんどい。もっと気楽に”あれば便利”くらいで考えた方がよい
 例) 手書き資料をカメラで撮ってタブレット端末に表示、それを実物投影機で映し、ピンチで拡大→最初はこれで十分

3. これからICT整備の在り方
 ・OECD各国(平均26~15%)に比べ日本(1~1.6%)はコンピュータを使って学んでいない(2009年) →今まででは学力が高かったから許容されていたが、そもそも言ってられなくなってきた
 ・現在ICT整備が進んでる自治体は、首長が未来の子どもにとうしいている所
 →自治体間格差の拡大
 ・2020の整備目標は、電子黒板+一人1台PC+無線LAN+個人フォルダ
 ・今夏文科省よりICT環境の整備方針が作成され、学校の規模に応じて必要機材の数が指定される
 →うちの自治体はいらない、というのはかなり危険、例えば電子黒板は導入の是非ではなく、全教室入れられるか、全教師が使いこなせるかが次のポイント
 ・2020からデジタル教科書も検定合格する可能性高い

(所感)
 新しい学習指導要領の中でのICT環境整備に関するポイントが分かりやすくまとまっており、理解が深まった。これからはただ導入するだけでなく、いかに先生が使いこなすか、児童生徒が使いこなせるようになるか、といった面がポイントになると感じた。

参 加 者	中田 中
氏 名	

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 6月 30日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠

起風会 会派出張会計報告

視察先 東京都豊島区 5/17 ~ 5/19

1. 運賃 (航空賃)

若葉台駅 ⇒ 國際展示場駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/17行き)
國際展示場駅 ⇒ 若葉台駅	円 ×	1人 =	823 円 (5/17帰り新宿経由)
稻城駅 ⇒ 國際展示場駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/19行き)
國際展示場駅 ⇒ 若葉台駅	円 ×	1人 =	771 円 (5/19帰り)
⇒	円 ×	人 =	円
⇒	円 ×	人 =	円
⇒	円 ×	人 =	円
⇒	円 ×	人 =	円
⇒	円 ×	人 =	円

2. タクシー (レンタカー)

⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円

3. 宿泊料 円 × 人 = 円

4. 土産代 円

5. 写真代 円

6. その他 (振込手数料等)

參加費 (4セミナー受講料)
(5/17 4,000円、5/19 4,000円×3セミナー) 16,000 円

合 計 19,136 円

以上のとおり報告します

平成29年 6月 30日

会計責任者 中田 中

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

A-3

使途項目 研究 費
(領収書等貼付面)

2017年(YY) 4月(MM) 25日(DD) 領 収 書

37608

RECEIPT

Received From 東京都総城市議会 起風会 中田中様

The Sum of (金)

¥ 16,000-

Revenue Stamp

収入印紙

In Payment of (但し) セミナー受講料として (消費税込)

リード エグジビション ジャパン 株式会社

〒163-0570 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル 18F

TEL : 03 - 3349 - 8501(代) FAX : 03 - 3349 - 8599

Reed Exhibitions Japan Ltd.

18F Shinjuku-Nomura Bldg., 1-26-2 Nishishinjuku Shinjuku-ku Tokyo

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号
A-4

使途項目	研究 旅行 費
------	---------------

(領収書等貼付面)

I Cカード残額ご利用明細
カード番号: JEGCA17032604488

残額履歴 (最新 20件)

月日 種別 利用駅 種別 利用駅 残額

0516 入 若葉台 出 稲城 *3570
0517 入 若葉台 出 京王渋谷 *3282
0517 人 渋谷 出 臨 国展 *2793
0517 入 臨 国展 出 新宿 *2305
0517 入 京王新宿 出 若葉台 *1976
17.05.17 19:20 若葉台駅チ401発行
・毎度ありがとうございます
(1/1) 京王電鉄株式会社

I Cカード残額ご利用明細

カード番号: JEGCA17032604488

残額履歴 (最新 20件)

月日 種別 利用駅 種別 利用駅 残額

0518 入 京王渋谷 出 若葉台 *3434
0519 入 若葉台 出 京王渋谷 *3146 288
0519 入 渋谷 出 臨 国展 *2663 483
0519 人 臨 国展 出 渋谷 *2180 483
0519 入 京王渋谷 出 若葉台 *1892 288
17.05.19 19:07 若葉台駅チ401発行
・毎度ありがとうございます
(1/1) 京王電鉄株式会社

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

主	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長
備考	会派出張実施届出書					

出張期日	平成29年5月17日(水)
出張先	教育ITソリューションEXPO(東京ビッグサイト)
研究研修・ 調査課題等	専門セミナー「教育ICTの先駆者が語る、ICT活用の秘訣とは?」 広尾中学・高校 金子暁/同志社中学・高校 反田任 大阪大学 岩居弘樹他
宿泊所	なし
主要交通 経路	行き:若葉台駅~(京王線)~渋谷駅~(JR埼京線・りんかい線) ~国際展示場駅 帰り:国際展示場駅~(JR埼京線・りんかい線)~渋谷駅~ (京王線)~若葉台駅
参加者 氏名	中田 中

稻城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派研修を実施いたしました届け出ます。

平成 29年 5月 8日

会派名 起風会
氏名 中田 中



	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係
	△	△	△	△	△	△

備考

会派出張実施届出書

出張期日	平成29年5月19日(金)	
出張先	教育ITソリューションEXPO(東京ビッグサイト)	
研究研修・調査課題等	「苦手な先生も大丈夫!頑張れ!コンピュータアドバイザー～相模原市教員のICT活用を支えるICT支援員～」相模原市 岡部竜生 「あの自治体の教育の情報化が進む理由・進まない理由」 東北学院大 稲垣 忠 「次期学習指導要領で求められる ICT環境整備と活用について」 東北大 堀田 龍也	
宿泊所	所在名稱	なし
主要交通経路	行き:若葉台駅～(京王線)～渋谷駅～(JR埼京線・りんかい線) ～国際展示場駅 帰り:国際展示場駅～(JR埼京線・りんかい線)～渋谷駅～ (京王線)～若葉台駅	
参加者氏名	中田 中	

稻城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派研修を実施いたしました届け出ます。

平成 29年 5月 8日

会派名 起風会

氏名 中田 中



(第 番)

副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長
備考会派出張終了報告書					

出張期日	平成29年4月19日(水)～20日(木)
出張先	箕面こどもの森学園（大阪府箕面市）
研究研修・調査課題等	「フリースクール（オルタナティブ教育）の取り組みについて」「フレネ教育学について」
終了報告	<p>学校教育法外のNPO法人にも関わらず、地元公立学校に名目上、籍を置くことで卒業資格が認められるているフリースクール、子どもたちの自立的な学びを支援するオルタナティブ・スクールとなっており、小学部と中学部に分かれ約60名の生徒が在籍していました。さらに2015年にはユネスコスクールの指定も受けたとのこと。</p> <p>生活のルールや行事など、生徒児童と職員の会議で決めており、生徒児童を中心となって学校の企画運営をしていました。</p> <p>学習のスタイルとしては、生徒児童自身が将来の姿をイメージできるようカリキュラムが工夫され、それぞれ「プロジェクト」という科目を持ち、必須科目も選択制。教師からの教え込みを主とする伝統的教育学と違い、「子供を基点・主体」とするフレネ教育学（フランス発祥）を実践していました。</p> <p>「自分で選ぶ」「自分で決める」「主体的に実行する」</p> <p>基盤になっている考え方は「子どもは自ら学ぶ意欲を持ち、自らの力で学ぶことができる」という教育観で、上述の「プロジェクト」は、自分がやりたいことをとことんやる時間となっており、各自が決めた各々の目標に取り組んでいました。</p> <p>全てが生徒児童一人で行うわけではなく、必要であれば大人や友達の援助や協力を得ることもできます。</p> <p>教科書を使用せず、テストや宿題もなく成績評価もしないという点は、現在の我が国における教育手法とはかけ離れており、社会的な同調を考えると心配な面もあります。</p> <p>しかし、生徒児童の自主性に任せ、自己選択と、自己決定する機会を多く与え、受動的でない、自立した人間の成長を目指すこと自体は、教育という観点においては非常に重要なことだと感じます。</p> <p>それゆえか、通っている生徒児童は多国籍であったように見受けられます。</p> <p>稻城市においても、教育に当たっては杓子定規な点数だけでなく、こうした児童生徒自らが目的・目標を持って、主体的に活動し、自己決定が出来るような取り組みを行うことが、真に「世界で活躍できる稻城っ子」教育に必要ではないかと思います。</p>
参加者	鈴木 誠
氏名	※中田中は都合により欠席

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 6月 1日

会派名 起風会
代表者氏名 鈴木 誠



起風会 会派出張会計報告

視察先

大阪府箕面市

4月19日～4月20日

1. 運賃(乗車賃)

新百合ヶ丘駅	⇒ 小田原駅	627 円 ×	1人 =	627 円
往復)新大阪	⇒ 難波駅			
往復)なんば駅	⇒ 泉佐野駅	820 円 ×	1人 =	820 円
小田原駅	⇒ 新百合ヶ丘駅	627 円 ×	1人 =	627 円
	⇒	円 ×	人 =	円
	⇒	円 ×	人 =	円
	⇒	円 ×	人 =	円
	⇒	円 ×	人 =	円
	⇒	円 ×	人 =	円
	⇒	円 ×	人 =	円

2. タクシー(レンタカー)

⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円
⇒	円 ×	台 =	円

3. 宿泊料
(新幹線代を含む)

17,500 円 × 1人 = 17,500 円

4. 土産代

円

5. 写真代

円

6. その他(振込手数料等)

参加費 0 円 × 1 講座 = 0 円

合計 19,574 円

以上のことおり報告します

平成 29年 6月 1日

会計責任者 中田 中

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 調査費

JR東海ツアーズ
JR TOKAI TOURS, INC.

領収書番号 502994683-01-00
表示日時 2017/04/18 17:13

B-2-6

領収書(RECEIPT)

下記の金額、正に領收いたしました。

This is to certify that JR TOKAI TOURS, INC has received the following.

宛名(RECEIVED FROM)

稲城市議会 起風会 鈴木誠 様

金額(THE SUM OF)

¥ 17,500-

但書(IN PAYMENT OF)

研修旅費として
(As a training travel expense)

ご出発日(DEPARTURE DATE)

2017/04/19

お申込番号(APPLICATION NUMBER)

502994683

お支払方法(PAYMENT METHOD)

クレジットカード
(Credit Card)

※本紙は、電子的に保持している領収データを画面上に表示するサービスです。

This is service to display receipt data holding electronically on a screen.

株式会社ジェイアール東海ツアーズ
JR TOKAI TOURS, INC

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

13-2-②

使途項目 調査費

(領収書等貼付面)

カード残額ご利用明細			
カード番号: 1500-1500-1500-1500			
残額履歴 (最新 20件)			
月日種別	利用駅	種別	利用駅 残額
04/17 10:00 物販	新百合丘	出	小田原*7237
04/19 1人 物販	新百合丘	出	小田原*7237
04/19 1人 物販	大阪市交	出	大阪市交*6160
04/20 1人 阪急電鉄	阪急電鉄	出	阪急電鉄*5940
04/20 1人 北大阪急行	北大阪急行	出	大阪市交*5620
04/20 1人 小田原	小田原	出	新百合丘*4993
2017.04.20 21:29 新百合丘駅 106発行			
毎度ありがとうございます。 小田急電鉄			

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長
稻 城	市 議 會	事 務 局	長	次 長	係 長	係 長

備考

会派出張実施届出書

出張期日	平成29年4月19日(水)~20日(木)
出張先	箕面こどもの森学園(大阪府箕面市)
研究研修・ 調査課題等	「フリースクール(オルタナティブ教育)の取り組みについて」 「フレネ教育学について」
宿泊所	ホテルオークス新大阪 大阪府大阪市淀川区西中島1丁目11-34
主要交通経路	鈴木(行き)自宅~(小田急バス)~新百合ヶ丘駅~(小田急線)~小田原駅~(JR東海道新幹線)~新大阪駅 新大阪駅~(御堂筋線)~西中島南方駅(徒歩)~南方駅(阪急京都線)~北千里駅(タクシー)~箕面こどもの森学園(視察・研修)~新大阪駅(※北千里駅より先、逆経路) 鈴木(帰り)※新大阪駅より先、行きと逆経路
参加者 氏名	鈴木 誠

稻城市議会議長

原島 茂 殿

上記のとおり、会派研修を実施いたしたく届け出ます。

平成 29年 4月 18日

会派名 起風会

代表者氏名

中田 中





備考

会派出張終了

報告書

出張期日	平成29年7月9日(日)
出張先	大分県日田市
研究研修・ 調査課題等	日田市「九州北部豪雨災害における市議会議員の災害対応」について
終了報告	<p>日田市「九州北部豪雨災害における市議会議員の災害対応」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州北部豪雨災害発生時の避難・避難所設置運営の指揮について、日田市議会議員・居川太城氏（新世ひた）、同・井上正一郎氏（市民クラブ）の両議員にお話を伺った。 <p>(1) 九州北部豪雨災害の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2017年（平成29年）7月5日から6日にかけて、福岡県と大分県を中心とする九州北部で発生した集中豪雨。特に福岡県朝倉市と大分県日田市において河川氾濫や土砂崩れ等多くの被害をもたらした。 <p>(2) 観察した場所</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日田市立三和小学校 <ul style="list-style-type: none"> ・市内小野地区が、河川氾濫・土砂崩れで全域が危険であるため、市内でも正反対の位置にある三和小学校に避難所を構えた。 ・当日到着時点で、日田市内の温泉旅館等組合による入浴チケットが発券されたため、自衛隊が仮設入浴所を撤去している最中であった。 ・同体育馆には空調設備がないため、夏の酷暑対応として他避難所へ移るかどうかの避難者決議の場にも立ち会わせていただいた。 ②日田市大鶴・小鶴地区 <ul style="list-style-type: none"> ・大肥川沿いの被害状況を観察。多くの橋が崩落し、河川沿いの道路や民家・商家は浸水により倒壊や商品破損など大きな被害を受けていた。 ・大鶴地区の消防団詰所を観察。詰所内部高さ2m近くまで浸水した跡があり、土砂や瓦礫が散乱。ポンプ自動車も出動出来ない状態であった。 <p>(3) 市議会議員の役割について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①避難時の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・避難に当たっては、地形をよく理解し、日頃から地域住民との接点が多いメリットを活かして避難誘導などの声掛けが可能。また、行政との連絡も迅速に行える。 ②避難後の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・リーダー的な役割、主に行政や避難先と避難民らを繋ぐパイプ役を担う。特に、今回は地元地区が壊滅したため、避難先は別地域の小学校体育馆となり、その弊害で避難受け入れ地区側の町会からは「いつになったら別の避難所へ行けるのか」などの要請もあり、その仲立ち役も担うこととなった。 ③復旧復興の場合 <ul style="list-style-type: none"> ・議会では勿論、地域の被害状況や住民の困っている面を細かく対人で確認することで、予算要望含めて実情に即した提言が可能である。 <p>(4) 稲城市への教訓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稻城市議会においても、災害時に臨時議会を招集したらどうかとの提案が過去になされたことがあるが、実質的に大災害時には参考は難しいどころか、緊急時のトップダウンの阻害にもなる側面は孕んでいる。 ・地域に根付く議員の役割として、地域にて確りとリーダーシップを發揮し、その上で課題を行政等との間でやり取りして解決していく「現場主義」の議員であることが市民にも求められる姿だと感じる。

受
稲城市議会

29.7.14

第 1 号

参 加 者	鈴木 誠
氏 名	

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 7月14日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠



長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係
					/	

備考会派出張終了報告書

出張期日	平成29年7月10日(月)
出張先	熊本県熊本市(中央区役所) 熊本県益城町(仮町役場、仮設住宅)
研究研修・ 調査課題等	熊本市「熊本地震における避難所での対応」について 益城町「仮設住宅の状況及び運営」について
	<p>熊本市「熊本地震における避難所での対応」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 熊本地震発生時の避難所設置・運営状況について、中央区役所担当職員にお話を伺った <p>(1) 熊本地震の概要</p> <p>①熊本地震の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 震度7が立続けに2度発生(4/14 21:26 M6.5、4/16 1:25 M7.3) (中央区では5強/6強、東区では6弱/6強、益城町では7/7) 震度6弱以上が7回発生 余震累計4300回以上(現在も継続中) →前震に耐えてもその後の本震や余震で倒壊した家屋多し <p>②熊本市の被害</p> <ul style="list-style-type: none"> 直接死4名(県全体50名)、関連死66名(同170名)、二次災害死(大雨)2名(同5名) 住宅被害は全128,353棟(県全体206,199棟)のうち全壊5,742棟 大規模半壊8,918棟 →夜間発生のため観光客の被害者はほとんど無し(不幸中の幸い) ライフライン一電気は4/18復旧(停止5日間)、上水道・ガスは4/30復旧(停止17日間) <p>※熊本県は上水道が全て湧き水。そのため復旧作業自体はそれほど困難ではなかったが、水源の水質が安定するまで時間を要したこと</p> <p>(2) 中央区役所の対応</p> <p>4/14 21:26 震度6弱→直ちに市災害対策本部設置(市長) →20:00 中央区対策部設置</p> <p>4/15 ~2:00 全42か所の指定避難所開設</p> <p>※ただし施設内の安全確認が不十分で後にクレームも ~4:00 全指定避難所に担当職員配置</p> <p>※着の身着のまま参集したため避難者と区別がつきにくくクレームも→後にビブス着用</p> <ul style="list-style-type: none"> 前震時の避難者(中央区/市全体)は最大6000人/2.2万人だが 本震後は33456人/11万人に激増 ※指定外(公園泊・車中泊)は把握できていないため含まず ※本震で被害拡大及び怖くて戻れない住民が激増した <p>4/18 教職員が避難所運営に配置</p> <p>4/23-25 避難世帯調査実施(避難世帯カード) ※避難所及び避難所周辺の車中泊の方が対象。避難理由や今後の要望を確認</p> <p>4/30 指定都市職員が避難所運営に配置 ※住民主体で運営できている避難所は少数。ほとんどが職員主体で運営された</p>

受
稿
城
市
議
會

29.7.14

第
号

- 5/8 学校再開に伴い避難所を拠点避難所(公民館、総合体育館、文化会館等)に集約
- 9/15 全避難所閉鎖
- (3) 明らかになった課題
- ①職員
- ・スキル不足かつマニュアル不備でどうしたらよいか分からなかった
 - ・区役所と連絡付かず適切な指示無し(やむなく個人携帯も使っていった)
 - ・避難者と役所の事情との板挟み、本来の復旧業務の対応も迫られ精神的に疲弊した
 - ・学校(先生等)及び支援団体(NPO等)との連携は不可欠
- ②区役所
- ・避難所に送る職員確保に苦心(復旧業務にも人がいるので全然人が足らない)→他指定都市からの派遣で対応
 - ・避難所と連絡がつかない→後に専用携帯・タブレット配備で改善
 - ・在宅避難・車中泊の状況が全く把握できず(想定外だった)
 - ※自治会長などが集約してくれた地区のみが把握できた
→避難所運営と避難者のまとめ役として地域力は不可欠
 - ・災害ボランティア対応は体制的に不可能(でも役所だと断れない)
- ③避難者
- ・避難所運営による地域格差が発生(共助体制の有無で差が付いた)
 - ・避難所運営を職員主体で実施したため、避難者が“お客様”になってしまった。主体的に運営に関わらず受け身な方が増えた
※食事の作り方忘れた、というおばあさんもいた
 - ・災害弱者への対応が不十分だった(福祉避難所に入れない障害者もいた)

終了報告

(4) 今後の対応

①避難所運営支援組織を設置

自治会・学校・職員等の災害対応訓練や連携を日頃から強化
明確には決めていないがリーダーは自治会長が適任のこと
指定避難所をハブ化し、自主避難・在宅避難・車中避難の情報を集約することを検討

②職員の災害対応力強化

区役所に消防職を配置

避難所近隣に居住する職員を指名し、①に参加

③ボランティア情報の集約・調整の一元化

支援リクエスト情報をシステムで一元化(くまもとRねっと)

ボランティア調整会議(ひごまる会議)で調整

(5) 所見

・避難所運営は住民主体で実施すべき、と改めて認識した。行政や学校との連携はもちろん必要だが、住民が至れり尽くせりの体制に慣れすぎてしまってはその後の復旧復興の道のりにも悪い影響を与えてしまう。住民主体を避難所運営を実現するには普段からの顔の見える関係作りと地域の防災リーダーの育成が不可欠である。熊本市も今回の地震を教訓にこのような取り組みを開始している。稲城市でも既に避難所運営関係者会議を各避難所で実施しているが、これを実効性のあるものにしていく必要がある。

益城町「仮設住宅の状況及び運営」について

①旧町役場(被災建物)

・外部から被害状況を見学させていただいた。

②仮設町役場

・仮設住宅担当課に仮設住宅の見学をお願いしたところ、木山仮設団地(220戸)の管理運営を担当する組織(熊本YMCA)をご紹介いただいた。また近隣の復興商店街を教えていただいた

③木山仮設団地

・地域支え合いセンター所長の熊本YMCA日野様にお話を伺った。

- ・木山仮設団地は70~80戸づつ3つに分かれていてそれぞれ自治会が設立され、自治会長は行政からの使命推薦で選出。会長を任せられる方を行政は事前に目星をつけていた、とのこと
- ・仮設は昨年9月に設置。既に住宅再建の中途が立ち退去される方も出始めている。
- ・木山団地は役所の仮設庁舎や中心街にも近く人気がある。空港近くのテクノ仮設(516戸)は遠くて不便なため人気が無かったが、敷地内にイオンが出店してから入居者が増えた
- ・特に高齢の入居者にとっては、仮設住宅では様々なサービスが向こうからやってくる(娯楽や散髪など)ので自宅で暮らしていた時より便利で楽しい、という方もいる
- ・災害救助法により仮設住宅の使用期限は2年間となっているが、更なる延長を求める声はあり、交渉・調整は行われているようである
- ・まだ建設されてから1年弱であるため、仮設住宅自体は比較的新しく生活に支障はないように見受けられた
- ・敷地内を車が横切ることが無いように、敷地の道路側に駐車場を設けるなどのレイアウトが工夫されていた

④復興商店街(屋台村)

- ・旧町役場から2kmほど熊本市方面に向かったところにある復興商店街に立ち寄り、昼食をとった。
- ・密閉され冷房の効いた大型の仮設テント内に屋台やお土産店が数店軒を並び、その前に共通のテーブル席が設置されている
- ・家屋被害のため営業できない飲食店が入居しており、屋台村のような雰囲気があり、冷房も聞いているため居心地のよい空間となっている

⑤テクノ仮設団地

- ・敷地内の様子を遠巻きに見学させていただいた。
- ・イオン等の店舗では店員の方に直接お話を伺った。
- ・イオンは店舗としては採算は合わないが社会貢献の一環で出店していること。駄菓子屋のような店舗は容易に出店できるが、飲食店は厨房設備の設置の負担が大きいとのこと

(所見)

仮設住宅においても地域のリーダーは重要であることを再認識した。稲城市においても地域の取りまとめ役となるリーダーの支援・育成に努めるべきだと考える。

益城町の復興商店街は、大きなテント内に小さな店舗が集まり客席を共有している屋台村のような作りになっているが、これは地域の賑わいを創出するにも適した作りではないかと考える。稲城の賑わい創出の点でも参考にしたい。

参加者	鈴木 誠
氏名	中田 中

稻城市議会議長

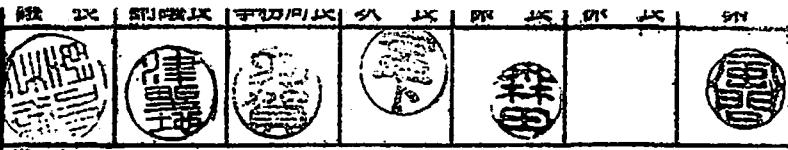
北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 7月14日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠



備考

会派出張終了報告書

出張期日	平成29年7月11日(火)
出張先	熊本県宇土市
研究研修・調査課題等	宇土市「熊本地震における市議会議員の災害対応、市庁舎倒壊における課題」について
終了報告	<p>宇土市「熊本地震における市議会議員の災害対応、市庁舎倒壊における課題」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・熊本地震発生時に起きた市庁舎倒壊について、宇土市議会議員・今中真之助氏にお話を伺った。 (1) 熊本地震の概要 ※前頁の益城町視察の項を参照。 (2) 視察した場所 ・宇土市仮市役所庁舎 (3) 市議会議員の役割について <ul style="list-style-type: none"> ・イチ議員とはいえ、何かしらの団体等に所属している場合がある。また、市内外への人脈も多いことを活かして、他団体（今中市議の場合は青年会議所を通じて）からの支援を受けて住民へ貢献するというハブの役割を担った。議員の前提となる属性を活かすことも出来る。 (4) 市庁舎東海における課題について <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災後、建て替え議論が本格化。2015年7月に宇土市庁舎建設検討委員会を設置し、建設地や規模などの検討を進めていた。 ・元々の市庁舎は地震の影響により上階部分が破壊され、庁舎内に立ち入ることもできないため、プレハブの仮設市庁舎を建設。 ・ニュースでも随分取り上げられた、「市民の牙城」たる市役所が崩壊という状況で、重要な書類やサーバーも取り出せない、業務が出来ない。司令部自体が無くなり、罹災証明書すら発行できないという致命的な状態。後回しにしていたが、想定が甘かった。 (5) 稲城市への教訓 <ul style="list-style-type: none"> ・築51年の古い建物であり、耐震補強だけでなく建て替えが必要である認識を持っていたが、財政事情から先延ばしにしてきた結果起きた事態であった。稲城市的市庁舎も相当年数が経過し、やはり建て替え（一気ではなく、バックアップ機能を重視しつつ）を検討の視野に入れるべきである。 ・市町村庁舎の耐震化が進まない理由には、教育や福祉と違い、国の補助金や地方交付税措置が無いことによる財政課題が挙げられる。財政面の課題が横たわる。こうしたことにも国あるいは都へ働きかけることが重要である。
参加者	鈴木 誠
氏名	中田 中

受取
稻城市議会

29.7.14

第 9 号

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 7月14日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠

議長	副議長	書記長	次長	幹事長	係長	専門委員会
備考	会派出張終了					

報告書

出張期日	平成29年7月12日(水)
出張先	福岡県福津市
研究研修・調査課題等	福津市「地域づくり(郷づくり)の推進、生涯学習システム郷育力レッジ」について
終了報告	<p>1. 福津市の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口6.2万、52.7km²、10年前に合併し5万→6万に人口増 東洋経済住みよさランキング九州第1位 玄海国立公園一砂浜22km、ウミガメ産卵、カブトガニ 宮地獄神社一光の道 祇園山笠、勝浦人形浄瑠璃、世界遺産「新原・奴山古墳群」 2. 郷育カレッジ生涯学習システム <ul style="list-style-type: none"> 市内在住・在勤の小学生以上が対象。現在1709名登録 ふるさと、環境、健康福祉など10分野。必須講座+選択講座がある 認定制度－初級(100講座受講)、中級(同300)、上級(同500) まちづくりの人材育成がそもそも始まり→そこから対象拡大 市講座を集約し、学習講座を体系化している 循環システム－カレッジ生が講師となり学び教え合う 運営は運営委員会中心 予算－謝金98万、広報76万、運営86万、本87万、雑費16万他 20~40代は全体の1割と少ないことが課題 親子参加を狙い親子講座などを開催しているがなかなか難しい 3. 郷づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 概ね小学校区を単位として、地域づくりに取り組む地域自治活動 公のできないことを補完し、地域の実情にあったまちづくりに対応 背景 合併により、田園地帯(勝浦・上西郷)、中心市街地(福間・福間南)といった異なる地域特性を持つを持ち、自治会の規模は数十から数百まで様々 体制・役割 郷づくり協議会を地域代表とする。ただいろいろ課題もある 協議会と市はパートナーであり委託関係は無し 事務員の入件費は市で負担 補助金は全部で1.3億円(1協議会あたり500~1000万) 運営 活動計画を各地域で策定→共通の4分野+地域独自の事業 複数の交付金を協議会に一本化 市とつなぐ地域担当職員を配置 市の窓口は郷づくり支援課で一本化 導入効果 自治会ではできないことができる、他団体とのつながりできた 単独では通らない話が協議会だとやりやすい 課題 平成28年で導入後10年経過→アンケート等を行い、見直し実施中 主な課題は以下のとおり 担い手・後継者不足、認知度低い、活動内容の整理が必要 行政が頼りすぎ、もっと財源・権限が欲しい



4. 感想

郷育カレッジでは、生涯学習講座を集約して体系化や効率化に取り組んでいる点、幅広い年齢層を対象としている点は参考になった。稲城市にもICカレッジという事業があるが、市民中心の運営体制は稲城市の方が優れているが、申込者増に運営体制が追いついていないため、市からの適正な支援の在り方を検討すべき時がきているように感じた

郷づくりの推進では、自治会を廃止し、郷づくり推進協議会を地域代表の組織として補助金を集め集約して交付しているが、地域の実情にあった事業が実施できている点は参考になった。その一方で、担い手不足や財源・権限の不足など課題も認識されており、稲城市にそのまま持ってくることは難しいと感じた。公民の間を埋め、住民主体の地域づくりを推進するための方策としては、指定管理者制度を併用するなど、稲城市的実情にあった制度設計が必要だと感じた

参 加 者	鈴木 誠
氏 名	中田 中

稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派出張を終了しましたので報告します。

平成29年 7月14日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠

起風会

会派出張会計報告

視察先 熊本県熊本市・益城町・宇土市 7/9 ~ 7/12
福岡県福津市

1. 運賃 (航空賃)

(バス) 新百合ヶ丘 ⇒ 羽田空港	1,340 円 ×	1人 =	1,340 円 (7/9鈴木) ①	/	/
(航) 羽田空港 ⇒ 福岡空港	11,790 円 ×	1人 =	11,790 円 (7/9鈴木) ②	/	/
(電) 若葉台 ⇒ 羽田空港	860 円 ×	1人 =	860 円 (7/9中田) ③	/	/
(航) 羽田空港 ⇒ 熊本空港	25,421 円 ×	1人 =	25,421 円 (7/9中田) ④	/	/
(航) 福岡空港 ⇒ 羽田空港	9,790 円 ×	2人 =	19,580 円 (7/12共) ⑤	/	/
(バス) 羽田空港 ⇒ 新百合ヶ丘	1,340 円 ×	1人 =	1,340 円 (7/12鈴木) ⑥	/	/
(電) 羽田空港 ⇒ 若葉台	860 円 ×	1人 =	860 円 (7/12中田) ⑦	/	/
⇒	円 ×	人 =	円		

2. タクシー (レンタカー)

レンタカー(福岡空港~福岡空港)	21,440 円 ×	1台 =	21,440 円 /	⑧	/
高速料金(7/9福岡都市高速)	620 円 ×	1台 =	620 円 /	⑨	/
高速料金(7/9福岡~日田)	1,690 円 ×	1台 =	1,690 円 /	⑩	/
駐車料金(7/10熊本市役所)	400 円 ×	1台 =	400 円 /	⑪	/
駐車料金(7/11熊本城)	200 円 ×	1台 =	200 円 /	⑫	/
高速料金(7/11熊本~福岡)	3,120 円 ×	1台 =	3,120 円 /	⑬	/
高速料金(7/11福岡都市高速)	620 円 ×	1台 =	620 円 /	⑭	/
レンタカーガソリン	3,938 円 ×	1台 =	3,938 円 /	⑮	/
タクシー(新百合ヶ丘~自宅)	1,090 円 ×	1台 =	1,090 円 (深夜帰着) ⑯	/	/
	円 ×	台 =	円		

3. 宿泊料

熊本市 2泊 (7/9, 10)	18,200 円 ×	2人 =	36,400 円 /	⑰	/
福岡市 1泊 (7/11)	9,700 円 ×	2人 =	19,400 円 /	⑲	/

4. 土産代

日田市・宇土市・福津市	700 円 ×	3個 =	2,100 円 /	⑳	/
熊本市	1,900 円 ×	1個 =	1,900 円 /	㉑	/

5. 写真代

円

6. その他 (振込手数料等)

合 計 154,109 円 /

以上のとおり報告します

平成29年 7月 14日

会計責任者 中田 中

政務活動費領収書等添付用紙

使途項目	調査 費	整理番号
(領収書等貼付面)		B-1-①
<p style="text-align: center;">①</p> <p>ICカード残額ご利用明細 カード番号: [REDACTED] 残額履歴 (最新 20件) 月日 種別 利用駅 種別 利用駅 残額</p> <p>[REDACTED]</p> <p>0701 入 小 初値 出 新百合丘 *1758 0709 バ7等 東急バス ***418 1840 0714 現金 若葉台 *5418 17.07.14 21:01 若葉台駅チ401発行 ・毎度ありがとうございます (1/1) 京王電鉄株式会社</p>		
(事業名、使途及び内容等) バス代(新百合丘~羽田空港) とい		
(備考)		

政務活動費領收書等添付用紙

政務活動費領收書等添付用紙

使途項目	調査費 (領収書等貼付面)	整理番号 B-1-(3)、(7)																																																												
(3) (7)																																																														
<p>ICカード残額・利用明細 カード番号: J00417032004468 残額履歴 (最新 20件) 月日種別 利用駅 種別 利用駅 残額</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>0707 13:13</td><td>京王渋谷</td><td>入</td><td>若葉台</td><td>*1260</td></tr> <tr><td>0709 13:15</td><td>若葉台</td><td>出</td><td>京王渋谷</td><td>**972</td></tr> <tr><td>0709 オト</td><td>渋谷</td><td></td><td></td><td>*3972</td></tr> <tr><td>0709 入</td><td>渋谷</td><td>出</td><td>品川</td><td>*3807</td></tr> <tr><td>0709 入</td><td>京急品川</td><td>出</td><td>京急羽内</td><td>*3400</td></tr> <tr><td>0710 バス等</td><td></td><td></td><td></td><td>*3230</td></tr> <tr><td>0712 入</td><td>京急羽内</td><td>出</td><td>京急品川</td><td>*2623</td></tr> <tr><td>0712 入</td><td>品川</td><td>出</td><td>渋谷</td><td>*2658</td></tr> <tr><td>0713 入</td><td>京王渋谷</td><td>出</td><td>若葉台</td><td>*2370</td></tr> <tr><td colspan="5">17.07.13 00:16 若葉台駅チ401 発行</td></tr> <tr><td colspan="5">・毎度ありがとうございます</td></tr> <tr><td colspan="5">(1/1) 京王電鉄株式会社</td></tr> </table>			0707 13:13	京王渋谷	入	若葉台	*1260	0709 13:15	若葉台	出	京王渋谷	**972	0709 オト	渋谷			*3972	0709 入	渋谷	出	品川	*3807	0709 入	京急品川	出	京急羽内	*3400	0710 バス等				*3230	0712 入	京急羽内	出	京急品川	*2623	0712 入	品川	出	渋谷	*2658	0713 入	京王渋谷	出	若葉台	*2370	17.07.13 00:16 若葉台駅チ401 発行					・毎度ありがとうございます					(1/1) 京王電鉄株式会社				
0707 13:13	京王渋谷	入	若葉台	*1260																																																										
0709 13:15	若葉台	出	京王渋谷	**972																																																										
0709 オト	渋谷			*3972																																																										
0709 入	渋谷	出	品川	*3807																																																										
0709 入	京急品川	出	京急羽内	*3400																																																										
0710 バス等				*3230																																																										
0712 入	京急羽内	出	京急品川	*2623																																																										
0712 入	品川	出	渋谷	*2658																																																										
0713 入	京王渋谷	出	若葉台	*2370																																																										
17.07.13 00:16 若葉台駅チ401 発行																																																														
・毎度ありがとうございます																																																														
(1/1) 京王電鉄株式会社																																																														
<p>(事業名、使途及び内容等)</p> <p>電車代 (若葉台～羽田空港、羽田空港～若葉台) 112</p>																																																														
<p>(備考)</p>																																																														

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 調査費

調査費

B-1-④

No.EK2000729

領 収 証



起風会 中田中

様

入金日 2017年 6月 12日

金額 ￥25,421-

但 航空券代として

上記金額領収致しました
eContext決済(Credit)
〒105-6219 東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー19階
株式会社 エボラブルアジア
TEL:0570-077-321 FAX:03-5443-7611



■内訳

・申し込み代表者様
ナカタ アタル様

●ご料金は以下の通りとなります。
区間1: 22,590円×大人1名様
取扱料金: 1620円×1名様

●お客様ID

小計: 24,210円
+事務手数料1211円

●ご搭乗者様
ナカタ アタル様 男性

●ご請求額は以下の通りとなります。
合計: 25,421円

●航空券情報
区間1: 07月09日 (SNA021 普通/19:10 - 20:55)
区間: 東京(羽田)→熊本

●決済方法
eContext決済(Credit)

人数: 1名様

政務活動費領收書等添付用紙

整理番号

B-1-⑤

使途項目 費 李 銅

(領收書等貼付面)

(事業名、使途及び内容等)

航空券代(福岡空港~羽田空港、2名分)412

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-(6)

使途項目 調査 費

(領収書等貼付面)

Receipt

⑥

領収書

起風会 鈴木誠 様

ご利用日付 2017年07月12日

羽田空港 - 新百合ヶ丘駅

取引内容：片道乗車券購入

金 1340 円

・毎度ありがとうございます。

京浜急行バス

00111 第1ターミナル 力8

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-⑧

使途項目 調査費

(領収書等貼付面)

SKY レンタカー

領收証

No 0094234 ⑧

29年7月9日

起風会 鎌木誠様

金額	百万	千	円
	4	2	1440

但し、
上記の金額正に領収いたしました。

収入印紙

内消費税額

1. 現 金 2. 小切手 3. 振 込 4. クレジット
 5. その他()

計算書No. or 請求書No.

(456260)

発行店
 スカイレンタリー株式会社
 福岡空港営業所
 TEL:092-623-5222 FAX:092-623-5223

担当者



(注)金額を訂正したものは無効です。

(事業名、使途及び内容等)

福岡空港～田川市～熊本空港～熊本市～益城町～熊本～宇土市
 ～福岡市～福津市～福岡空港

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-⑨.⑩

使途項目 調査費

(領収書等貼付面)

ご利用ありがとうございます。 ⑨



福岡北九州高速道路公社

料金所では一旦停止してください。
料金所 金の限

17年 7月 9日 /
10時32分 車種 普通
通行料金 ￥620-
現金 ￥620-

お問い合わせ先 (092) 691-0122

2149-01-0003

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 日田

TEL 0973-23-9961
高速道路は便利でお得なETC
あなたもETCをつけてみませんか!

17年 7月 9日 11時24分

車種 普通
通行料金 ￥1,690-
(タクシ)

-入口料金所- 太宰府

AMEX 有効期限19年10月

会員番号 (支払 - 1回払い)

*****21105014

道路損壊や故障車、落下物を発見したら・

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区堂島1-6-20

取扱番号202-02741037-00

福岡市議会
起因会

(事業名、使途及び内容等)

金の限IC～日田IC ~~日田IC～益城熊本立会~~

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-⑪⑫

使途項目 <u>調査費</u>

(領収書等貼付面)

熊城市議会
起風会

⑪ C 熊本市役所駐車場

令貢 又 言正

精算機 #03	A 精算No.000505
発券機 #01	発券No.089425
入庫時刻 2017年 7月10日(月) 09:35	
出庫時刻 2017年 7月10日(月) 12:17	
駐車時間 2:42	
駐車料金 B料金 400円	
店020(割03) 1枚	B料金 0円
=====	
合計 400円	
現金領収額 400円	
お預り 1,000円	
お釣り 600円	

またのご利用をお待ちしております。

⑫ 熊本城桜の馬場
観光交流施設駐車場

令貢 又 言正

精算機 #01	A 精算No.000074
発券機 #01	発券No.007068
入庫時刻 2017年 7月11日(火) 09:43	
出庫時刻 2017年 7月11日(火) 11:39	
駐車時間 1:56	
駐車料金 A料金 200円	
=====	
合計 200円	
現金領収額 200円	
お預り 200円	
お釣り 0円	

またのご利用をお待ちしております。

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-(13)(4)

使途項目 調査費

(領収書等貼付面)

ご利用ありがとうございます。



高速道路各公社に

料金所では一旦停車してください。

利用料金正り印

料金所 太宰府本線

TEL 092-925-1426

高速道路は便利でお得なETC

あなたもETCをつけてみませんか！

17年 7月11日 17時50分

車種 普通

通行料金 ¥3,120

外込

- 入口料金所 - 松橋

会員番号 (支払 - 1回払い)

道路損壊や故障車、落下物を発見したら

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

西日本高速道路株式会社

大阪府大阪市北区豊島1-6-20

取扱番号230-01121619-00

ご利用ありがとうございます。



高速道路各公社に

料金所では一旦停車してください。

利用料金正り印

料金所 太宰府本線

TEL 092-925-1426

高速道路は便利でお得なETC

あなたもETCをつけてみませんか！

17年 7月11日 17時51分

車種 普通

通行料金 ¥620

外込

会員番号 (支払 - 1回払い)

道路損壊や故障車、落下物を発見したら

道路緊急ダイヤル#9910へご連絡下さい

福岡北九州高速道路公社

取扱番号230-01120000-00

(事業名、使途及び内容等)

松橋IC～4代IC

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-(15)

使途項目 調査費

(領収書等貼付面)



(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-⑯

使途項目 調査 費

(領収書等貼付面)

⑯

横城市議会

起風会

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.5124

日付 '17年07月12日

車番 4056 000

基本運賃 ¥1090円

合計 ¥1090円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます。

コスモ交通株式会社

無線室

044(987)9800

お忘れ物やご要望等は

神奈川タクシーセンター

TEL 045(252)0300

(事業名、使途及び内容等)

タクシー代(新百合ヶ丘~自宅) 深夜帰着のため

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 調査 費

B-/-⑦

(領収書等貼付面)

領 収 書

No. 00169787-00

2017/07/09 ⑦

起風会 鈴木誠 様

金額 ￥ 36,400 -

但し、宿泊+駐車代

2泊分2名様

として、
クレジットカードにて上記金額正に領収いたしました。

スーパーホテルLohas熊本天然温泉

〒860-0031 熊本市中央区魚屋町1丁目30-1

Wi-Fiスポット : [REDACTED]

TEL:096-351-9000

FAX:096-351-9800

収入印紙

担当者

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-⑯

使途項目 調査費

(領収書等貼付面)

領 収 証

No. 054712

⑯

平成 29 年 7 月 11 日

金額	百万	拾万	万	千	百	拾	円
	4	1	9	4	0	0	

但 宿泊代 ()

内訳

上記の金額正に領収致しました

税抜金額

消費税(%)

現金	
クレジット	
口座振込	
計	

博多
フローラルイン中洲

HAKATA FLORAL INN NAKASU

〒810-0002 福岡市中央区西中洲5-10

TEL. 092-735-1100 FAX. 092-735-1119

(注) 本証に社印及び投者印無きもの又は訂正したものは無効です。

收印
割印
入紙

弊社取扱者印

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-(19)

使途項目 調査 費

(領収書等貼付面)

御菓子司 三好

東京都稻城市矢野口 1722

TEL/FAX 042-377-7627

2017-07-08 13:13
000124

3 点	@700
部門 01	¥2,100
内税対象計	¥2,100
内税	8.0% ¥156
現金	¥2,100

2017年07月08日

領 収 書

稻城市矢野口 三好様

¥2,100-

(但し

正に領収致しました)
として
て206-0812

御菓子司 三好

一連No0001124
領収No002072

税抜金額
消費税等
¥1,944-
¥156-

東京都稻城市矢野口 1722
TEL/FAX 042-377-7627
印刷面を内側に折って保管願います

(事業名、使途及び内容等)

被験先へのお土産代
として

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

B-1-②

使途項目 調査 費

(領収書等貼付面)

②

pier

福城市議会
起風会

03-6428-8711 店舗：5108

ご利用ありがとうございます。
またのご利用を心よりお待ちして
おります。

2017年 7月 9日(日) 18:49 No:0608

1001天ぷらせんべい 18枚入り
外 ￥1,760

S-TOTAL
小計 ￥1,760
TOTAL
合計 ￥1,900
(内消費税等 TAX ￥140)

CASH
お預り ￥2,000
(消費税等 TAX ￥140)
CHANGE
お釣り ￥100



a0608945100001900a



(事業名、使途及び内容等)

視察先へのお土産代
として

羽田空港おすすめ商品情報と
ショッピングはこちら
↓↓↓↓



(備考)

責No:09070974: 夕

取引No9451 1点買

議長	副議長	事務局長	次長	係長	係長	係長
備考						

会派出張実施届出書

出張期日	平成29年7月9日(日)～12日(水)
出張先	大分県日田市、熊本県熊本市、熊本県宇土市、福岡県福津市
研究研修・調査課題等	日田市「観光計画(ひたん寿司)と独自教育(咸宜園)」について 熊本市「熊本地震における避難所での対応」について 宇土市「議員の災害対応」について 福津市「地域づくり(郷づくり)の推進、生涯学習システム郷育カレッジ」について
宿泊所	7/9熊本市中央区魚屋町1-30-1・スーパーホテルLohas熊本天然温泉 7/10熊本市中央区魚屋町1-30-1・スーパーホテルLohas熊本天然温泉 7/11福岡市中央区西中州5-10・博多フローラルイン中州
主要交通経路	7/9(鈴木)：新百合ヶ丘駅～(バス)～羽田空港～(マイマーク) ～福岡空港～(レンタカー)～日田市視察～(同)～熊本市泊 7/9(中田)：若葉台駅～(電車)～羽田空港～(ソラシドエア)～熊本市泊 7/10：熊本市～(レンタカー)～熊本市役所視察～(同)～熊本市泊 7/11：熊本市～(レンタカー)～宇土市視察～(同)～福岡市泊 7/12：福岡市～(レンタカー)～福津市視察～(同)～福岡空港 ～(マイマーク)～羽田空港～ (鈴木)羽田空港～(バス)～新百合ヶ丘駅 (中田)羽田空港～(電車)～若葉台駅
参加者	鈴木 誠
氏名	中田 中



稻城市議会議長

北浜 けんいち 殿

上記のとおり、会派研修を実施いたしたく届け出ます。

平成 29年 7月 3日

会派名 起風会

代表者氏名 鈴木 誠

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 資料購入費

0-8

(領収書等貼付面)

No.

領 収 証 起風会 中田中 様

金額

¥58,968

但 自治体情報誌ディーファイル 2017年度年間誌代とて

2018年 5月 26日 上記正に領收回しました

内 訳

消印



〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8

イマジン出版株式会社

代表取締役 岸 崑 幸

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

納品書

No. 28206

2018年03月05日 頁 1

稻城市議会 起風会 中田 中様

下記の通り納品致します。

¥58,968

イマジン出版株式会社
 代表取締役 片岡幸三
 〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
 TEL 03-3942-2520
 FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2017年4月号 上・下	2	2,430	4,860
2	D-file 2017年5月号 上・下	2	2,430	4,860
3	D-file 2017年6月号 上・下	2	2,430	4,860
4	D-file 2017年7月号 上・下	2	2,430	4,860
5	D-file 2017年8月号 合本	1	3,024	3,024
6	D-file 2017年9月号 上・下	2	2,430	4,860
7	D-file 2017年10月号 上・下	2	2,430	4,860
8	D-file 2017年11月号 上・下	2	2,430	4,860
9	D-file 2017年12月号 上・下	2	2,430	4,860
10	D-file 2018年1月号 合本	1	3,024	3,024
11	D-file 2018年2月号 上・下	2	2,430	4,860
12	D-file 2018年3月号 上・下	2	2,430	4,860
13	Beacon Vol.70(夏号),Vol.71(秋号),Vol.72(冬号),Vol.73(春号)	4	1,080	4,320
14				
15				
摘要		合計	26	58,968

請求書

No. 28206

2018年03月05日 頁 1

稻城市議会 起風会 中田 中様

下記の通り御請求申し上げます。

¥58,968

イマジン出版株式会社

代表取締役 片岡幸三
 〒112-0013 東京都文京区音羽1-5-8
 TEL 03-3942-2520
 FAX 03-3942-2623

行	商 品 名	部 数	定 価	合計金額
1	D-file 2017年4月号 上・下	2	2,430	4,860
2	D-file 2017年5月号 上・下	2	2,430	4,860
3	D-file 2017年6月号 上・下	2	2,430	4,860
4	D-file 2017年7月号 上・下	2	2,430	4,860
5	D-file 2017年8月号 合本	1	3,024	3,024
6	D-file 2017年9月号 上・下	2	2,430	4,860
7	D-file 2017年10月号 上・下	2	2,430	4,860
8	D-file 2017年11月号 上・下	2	2,430	4,860
9	D-file 2017年12月号 上・下	2	2,430	4,860
10	D-file 2018年1月号 合本	1	3,024	3,024
11	D-file 2018年2月号 上・下	2	2,430	4,860
12	D-file 2018年3月号 上・下	2	2,430	4,860
13	Beacon Vol.70(夏号),Vol.71(秋号),Vol.72(冬号),Vol.73(春号)	4	1,080	4,320
14				
15				
摘要		合計	26	58,968

振込口座 みずほ銀行 江戸川橋支店(普)1327831

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 広報費
(領収書等貼付面)

E-1

No. 125526

領 収 書 2017年4月10日

氏名 起風会 鈴木誠様

金額

		1	7	4	8	4
--	--	---	---	---	---	---

 円也

但B4.210枚^{4/12枚込}として

上記金額正に領收取致しました。

取入
印紙

担当者

新百合ヶ丘

読売センター 〒206-0823

稻城市平尾2-8-7

TEL042-331-3980

金額訂正したもの、担当者印又はサインのないものは無効です。

(事業名、使途及び内容等) H29会派活動報告の折込費用
(平尾地区のみ追加で折込を行った費用として)

(備考)

政務活動費領收書等添付用紙

整理番号

使途基準科目

E-2

領收濟御請求書

下記の通り領収いたしました

No. 1

2018年3月29日

起風会

御 中

鈴木 様

四

B4チラシ印刷・折込の件

取引(支払)条件

下記の通り

税込合計金額

¥125,500

担当

尚、振り込み手数料はご負担願います。



政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

E-3

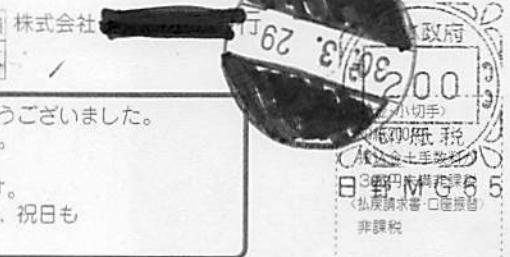
使途項目 広報 費
(領収書等貼付面)

振込金受取書 (兼振込手数料受取書)

お振込指定日 平成 30年03月30日

お振込銀行名	▼漢字でご記入ください				支店名	▼翌営業日以降をご指定の場合は必ずご記入ください										
お振込先預金種目	<input checked="" type="checkbox"/> 1.普通 4貯蓄 <input type="checkbox"/> 口座番号 <input checked="" type="checkbox"/> 2当座 9その他 ()				1.銀行 3.信組 2.信金 4.その他	支店名										
お受取人お名前					金額	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	百	十	円
お依頼人お名前	カタカナ名(姓と名の間にマス空けてご記入ください) 満点()半満点()は一字としてご記入ください				7125500											
ご住所	株式会社 宣伝館				様	カタカナ名(姓と名の間にマス空けてご記入ください) 満点()半満点()は一字としてご記入ください										
ご住所	キフウカイ 十カラ 341ル				実収	¥	1.全額他店券 地店券金額 2.全額本交 3.一部地店券 4.振込額 1口									
振込依頼人	起風会 中田 中				様	126 125										
ご住所	東京都新宿区若葉台3-1-1-F401				日中のご連絡先 (090-3396-5118)	当行本支店への振り込みのために受け入れた上記の小切手等が不渡りとなったときは、その金額の振り込みを取り消し、その小切手等は権利保全の手続きをしないで当店において返却します。また、振込規定を店頭に備え付けておりますので、ご必要の時はお申し出ください。なお裏面に抜粋してあります。										

- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照合等のために振り込みが遅延することがあります。
- 通信機器、回線の障害または郵便物の遅延等やむを得ない事由によって振り込みが遅延することもありますのでご了承ください。

消費税込手数料額
864

このたびは三井住友銀行をご利用いただきまして、誠にありがとうございました。
今後とも引き続きお引き立て賜りますよう、お願ひ申しあげます。
お振り込みは速くて便利な自動サービス機をご利用ください。
現金でのお振り込みは、平日 午後6時までお取り扱いいたします。
キャッシュカードでのお振り込みは、平日6時以降、土・日曜日、祝日も
お取り扱いいたします。(一部店舗を除く)

(事業名、使途及び内容等)

H30会派活動報告の印刷・折込費用の振込手数料 864円
(平尾地区除く)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 通信費

G-1

支 払 証 明 書

金額			6	0	0	0	円
----	--	--	---	---	---	---	---

但し、	理由
通信費として	各人の活動範囲内において支出を行い、
2,500円×12ヶ月×2人=60,000円	引き落とし等によるため。

上記金額を支払ったことを証明いたします。

平成30年3月31日

稻城市長 殿

起風会

代表

鈴木 誠

印

※理由欄には、領収書を徴収できない理由を附記すること。

稻城市

(事業名、使途及び内容等)

(備考)

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 事務費

amazon.co.jp

H-2

注文番号250-7645426-8264639の領収書
このページを印刷してご利用ください。

発行日: 2017年4月5日

注文日: 2017年3月30日

Amazon.co.jp 注文番号: 250-7645426-8264639

ご請求額: ¥ 9,720

起国会 中田 中 様

2017年4月4日に発送済み

注文商品

2 点 エプソン IC4CL69 (BK/C/M/Y) 純正インク 4色セット
販売: mitashop (出品者のプロフィール)

価格

¥

4,860

コンディション: 新品

メーカー純正品です。購入日から保証1年間付。メーカー直送商品のため土日、祝日の発送・出荷手配後のキャンセル・返品・交換は承れません。急な欠品の場合、納期にお時間をいただく場合や、キャンセルとさせていただく場合がございます。送料無料。(沖縄・離島は別途送料￥1,300以外にかかる場合があります。その際はご連絡をいたしますので、よろしくお願いいたします。)(3)

お届け先住所:

中田 中

206-0824

東京都 稲城市若葉台3-1-1
若葉台ワルツの杜F401

商品の小計: ¥ 9,720

配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 9,720

この配送分のご請求額: ¥ 9,720

配送方法:

通常配送

支払い情報

支払い方法:

■■■■ カード番号の一部: ■■■■

商品の小計: ¥ 9,720

配送料・手数料: ¥ 0

注文合計: ¥ 9,720

ご請求額: ¥ 9,720

請求先住所:

中田 中

206-0824

東京都 稲城市若葉台3-1-1
若葉台ワルツの杜F401

クレジットカードへの請求

■■■■(下4けたが■■■■): 2017年4月5日: ¥ 9,720

注文の状況を確認するには、注文内容をご覧ください。

政務活動費領収書等添付用紙

整理番号

使途項目 事務費

H-3

コードNo 5275637

領 収 書

No.P 524816

稚城市議会 起風会 殿

平成 30 年 3 月 19 日

金額	百万	千	円
	4	2	484

但し、用事代として
上記金額正に領収致しました。
 (上記金額には消費税等
 (184 円を含みます)

入金、R区分	明細		亮掛金	その他の
	現金	振込		
30	小切手			
	振込			
	郵振			
31	手形			
32	相殺			
合計			72484	
振込銀行				
手形期日No. 平成 年 月 日 No.				

収入印紙

理想科学工業株式会社

本社 〒108-8385
東京都港区芝5-34-7 田町センタービル

取扱者



この領収書は再生紙を利用してあります。

金額訂正または改変したものおよび社印、扱者印のないものは無効です。

(事業名、使途及び内容等)
コピー用紙代

(備考)